

「野幌森林公園エリアの活用の方向性」に係る地元等への説明について

1 実施概要

野幌森林公園周辺の町内会や百年記念塔を校歌・校章で使用している学校に対して、「野幌森林公園エリアの活用の方向性（活用イメージ）」について説明

2 実施時期

令和2年（2020年）10月～11月

3 説明先

(1) 地元町内会（3団体）

厚別西町内会連合会、厚別東町内会連合会、大麻地区自治会連絡協議会

(2) 校歌・校章に使用している学校（20校）

小学校（札幌市内10校、江別市内1校）

中学校（札幌市内5校、江別市内2校）

高校（江別市内1校、北広島市内1校）

4 「活用イメージ」に対する主な意見

- ・ 道の駅ができたり、パークゴルフができたりすると多くの人で賑わう（地元町内会）。
- ・ 昔、記念塔の前に水路があった。噴水などがあれば、地域の人にとって憩いの場となる（地元町内会）。
- ・ 広い敷地があるので大きなイベントで活用できるとよい（関係学校）。
- ・ 学校にいながら記念塔があった事実を児童・生徒に伝えられるようなものがあればありがたい（関係学校）。